

年度	2019年度（平成31年度）		
科目	診療情報専門課程分類法Ⅰ・Ⅱ 【講義形式】		
担当	房本ゆかり	使用教室	54教室
実務経験	住友ビル診療所でレセプト請求業務を担当。 大阪建設国保組合にてレセプト点検業務に従事。 診療情報管理士、診療報酬請求事務能力認定試験、がん登録実務士試験等合格		
種別	✓通年		
到達目標	診療情報管理士試験、がん登録実務初級者研修認定試験に合格する		
資格 実施月	2020年2月		
評価方法	定期試験(中間、期末)の成績70%、平常点（課題提出、授業態度、出席状況）30%の合計で総合的に評価する		
教科書等	診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅳ 専門・8章～12章/日本病院会 診療情報管理士教育問題集 専門・8章～12章/日本病院会 がん診療連携拠点病院院内がん登録標準登録様式2016年版 /国立がん研究センター 国際疾病分類 腫瘍学（NCC 監修）第3版（3.1版）/厚生労働統計協会 TNM 悪性腫瘍の分類 第8版/金原出版 e-learning テキスト/国立がん研究センター		
授業計画	<p>診療情報管理士試験受験のための認定科目 診療情報管理士の標準カリキュラムのうち、専門課程11章～12章の内容を修得する また診療情報管理士試験前には、試験対策授業を実施する 現在、診療情報管理士の主要業務となっているがん登録のスキルを修得することにより、現場で即戦力になる人材をめざす</p> <p>【前期 診療情報専門課程分類法Ⅰ】 わが国のがん登録の歴史や制度、仕組み、目的を理解する また、がんの病態生理、病気分類、登録実務法を学習し、がん登録実務初級者研修認定試験の合格をめざす 試験終了後は、情報管理士専門課程11章を学ぶ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 第1週 がん概論、がん登録概論 2. 第2週 院内がん登録システム論 3. 第3週 ICD-O 概論、 4. 第4週～5週 ICD-O コーディング法、演習問題 5. 第6週 標準登録様式 解説、演習問題 6. 第7週 病期分類概論 		

7. 第8週～10週 病期分類各論【胃】【大腸】【肝】【肺】【乳房】、演習問題
8. 第11週～14週 総合登録演習
9. 第15週 がん登録実務初級者研修認定試験 試験対策問題演習
10. 第16週～19週 国際疾病分類論
 - ・わが国の人口動態統計
 - ・国際疾病分類（ICD）の歴史
 - ・国際疾病分類（ICD）の現状
 - ・国際疾病分類（ICD）の構造
 - ・問題集演習

【後期 診療情報専門課程分類法Ⅱ】

診療情報管理士専門課程11章（国際疾病分類Ⅰ）、12章（国際疾病分類Ⅱ）の内容を修得する

また診療情報管理士試験前には対策授業を実施し、試験合格をめざす

1. 第1週～3週 国際統計分類ファミリー論
 - ・国際統計ファミリー（WHO-FIC）の概念と構造
 - ・国際統計ファミリーに含まれる分類
 - ・問題集演習
2. 第4週～6週 国際疾病分類の利用
 - ・原死因選択ルール
 - ・主要病態のコーディングと再選択ルール
 - ・診断群分類（DPC）における国際疾病分類（ICD）の利用
 - ・ICDを用いるうえでの注意点
 - ・問題集演習
3. 第7週～9週 国際疾病分類の基本
 - ・ICD-10（2013年版）準拠の概説
 - ・ICD編さんの基準とその特徴
 - ・「内容例示表」と「索引表」の使用方法
 - ・複数病態分類、複合病態分類及び二重分類
 - ・「内容例示表」と「索引表」で用いられている表示iと符合
 - ・用語の定義及び傷病名の構成
 - ・傷病名のコード索引方法の解説
 - ・問題集演習
4. 第10週～15週 各章の疾病分類体系の理解
 - ・第Ⅰ章(感染症及び寄生虫症)～第XXⅠ章（健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用）
 - ・問題集演習
 - ・原死因コーディング
5. 第16週～18週 診療情報管理士試験 試験対策問題演習、まとめ